

令和8年2月における市内小・中学校の事故等の報告について

○ 定例教育委員会で報告する基準

次の事故・事件等について発生した場合は、教育委員会に報告する。

- ① 事故では、特に首から上の怪我、骨折や縫合のあった怪我等、医療機関において処置された案件
- ② 事件・問題行動では、指導室として特に今後の動向が危惧される案件

<小学校> 事故等2件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 2/16 (月)	体育館	下	3	【左鎖骨骨折】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該児童は、体育の授業中、長縄跳びをしていた。 ・当該児童は、長縄を跳んでいた際にバランスを崩し転倒した。転倒した際に、左肩を床にぶつけた。 ・当該児童は、保健室での応急処置後、病院で受診し、左鎖骨骨折の診断を受けた。
② 2/26 (木)	廊下	下	5	【頭部裂傷】 <ul style="list-style-type: none"> ・当該児童は、休み時間に廊下を走っていて躓き、前方に転倒した。 ・転倒した際に、頭部右側を教室入口の扉にぶつけた。 ・当該児童は、保健室での応急処置後、病院で受診し、頭部裂傷の診断を受けた。

<中学校> 事故等0件